

平成21年11月14日
サッポロビール株式会社

11月13・14日付け一部マスコミ報道について

11月13・14日付け一部マスコミで、弊社社長福永勝に関する報道がありました。本件につきましては既に11月2日付にて弊社ホームページ上にお知らせしておりますが、今般あらためて弊社の事実認識を以下の通りお知らせします。

福永は、本年5月26日に福島県郡山市内のお得意先飲食店様を訪問し、退店の際に、平素の感謝の気持ちを込めて、当該店舗の責任者様の両頬を両手で挟みました。本件に関連した報道の一部に「殴った」という文言が出ておりますが、弊社事実認識とは大きく異なっております。

福永は、本行為に関して、ご不快な思いをさせたのではないかとの気持ちから、その場でお詫びし、更に、翌日から2日間に渡ってお訪ねし、重ねてお詫び申し上げます。その後も引き続き、誠意を持って対応を続けております。

その一方で、当初より、本行為に関して政治結社を名乗る団体及びその関係者から数回にわたって接触を受け、更に弊社本社棟周辺に連日街宣活動が行われるなど、執拗な介在を受けるに至っております。かかる介在を受けた直後から、警察には全てご報告し、ご相談をしております。街宣活動に対しては、街宣禁止仮処分申立を行い、弊社申立てに沿って10月16日付で東京地方裁判所にて街宣禁止仮処分決定に至っております。

本件につきましては、当事者様との円満な解決に向け鋭意努力をし、また警察の聴取にも協力してまいりましたが、上記のような団体等の介在もあり、当事者様との十分な話し合いの場を持つことができないまま、被害届および告訴状が提出され、11月13日付で捜査書類が検察に送付されました。今後は、検察の捜査に協力し、引き続き上記の弊社事実認識をご理解いただけるよう努力してまいります。

以上のような状況ではありますが、弊社は、これらの解決に向け、今後とも努力をしていきたいと考えております。お騒がせし、ご心配をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。

以上